

日本トンネル技術協会設立 50 周年記念行事

トンネル工事現場親子見学会

～～～横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事現場～～～

～夏休みの自由研究に～



2025 年 5 月 13 日

一般社団法人 日本トンネル技術協会

日本トンネル技術協会は、トンネル及び地下空間の建設並びに維持管理に関する調査研究を行い、地下利用技術の進歩向上を図ることによって、国土の保全と公共の福祉の増進に寄与することを目的として、昭和 50 年に設立され、令和 7 年 8 月をもって設立 50 周年を迎えます。

設立 50 周年を記念して、トンネルのつくり方や役割などについて学習し、トンネルについての理解を深めて頂けるよう、トンネル工事親子見学会を開催します。トンネル工事について見聞きする大変良い機会と思います。多数参加くださいますようご案内いたします。

記

1. 開催日時：2025 年 8 月 5 日（火）13：00～17：30
2. 見学場所：横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事現場（詳細は裏面のとおり）
3. 募集対象：小学 3 年生から 6 年生の児童および保護者
4. 募集人員：親子 10 組程度計 25 名（保護者 1 人につき児童 2 名まで）
5. 交通手段：集合～見学場所～解散 の移動はマイクロバス 1 台を予定
6. 参 加 費：無料（集合場所までの交通費等は参加者負担）
7. 集合・解散：新宿駅西口工学院大学前集合（**集合 13 時、解散 17 時 30 分頃**）
8. 安全について：☐動きやすい服装（スカート・ハイヒールは不可）と運動靴でお越しください。
☐見学会事務局および関係者が、集合から解散まで同行します。
☐現場見学の際、参加者へはヘルメットと安全チョッキ、手袋を用意します。
☐損害賠償保険と障害保険に加入します。
9. 応募方法：7 月 22 日（火）の 12 時までに、本会ウェブサイトの申込みフォームより、必要事項を入力しお申し込み下さい。本会で、受領後受付番号をご連絡いたします。なお、電話での申し込みは受付けませんので、ご了承ください。

申込みフォーム <https://www.japan-tunnel.org/0805ShodoTn>

[連絡先] 日本トンネル技術協会 50 周年記念行事 親子見学会受付係

〒104-0045 中央区築地 2-11-26 築地 MK ビル 6F

FAX：03-5148-3655 TEL：03-3524-1755、平日 9:30～17:00

メール：event@japan-tunnel.org

横浜環状南線 釜利谷庄戸トンネル工事現場の位置図



(1) 見学場所

横浜環状南線は、横浜市の戸塚区と金沢区を結ぶ約 8.9km の自動車専用道路。釜利谷庄戸トンネル工事は、庄戸トンネル（低土被り区間・分合流区間）と釜利谷西トンネル上下線および H ランプトンネルを構築する工事です。

(2) 見学行程

13:00 集合 新宿駅西口工学院大学前、移動(60 分)

14:00～14:30 釜利谷庄戸トンネル工事サテライトオフィス、
南線事業概要、釜利谷庄戸トンネル工事の概要説明

14:40～15:40 釜利谷庄戸トンネル工事現場見学

15:50～16:30 釜利谷庄戸トンネル工事サテライトオフィス
＜トンネルについての勉強会＞

16:30～18:00 移動、京浜急行京急金沢文庫駅経由新宿駅西口工学院大学前解散
希望者は、京浜急行京急金沢文庫駅下車できます。

(※集合後の時間は目安です。状況により前後する場合がありますので了解願います。)

(3) 集合・解散場所（新宿駅西口工学院大学前）

★新宿駅西口工学院大学前



＜新宿駅西口徒歩 7 分程度＞

*1 集合・解散場所近くの「新宿駅西口広場」では「トンネルと地下空間展」を行っています。
親子見学会とあわせてご覧頂きますようご案内いたします。

- (1) 場 所 : **新宿駅西口広場**
 (2) 期 間 : 2025 年 8 月 2 日(土)～8 日(金) 9 時～17 時
 (ただし、2 日(土)は 15 時～17 時、8 日(金)は 9 時～15 時予定)
 (3) 内 容 : 各種トンネルとその建設に関するパネル・模型と写真などの展示および施工ビデオの放映等

(4) その他(バス車中にて)

見学現場への移動中に様々なトンネルとトンネルの作り方を説明します。また、トンネルアイデアコンテスト結果を紹介するとともにトンネルや土木工事に関する小学生向けクイズなどのイベントを企画しています。

<参考:工事概要>

工事場所	自)横浜市金沢区釜利谷町 至)横浜市栄区上郷町
工 期	2021年2月27日～2026年8月29日
発 注 者	東日本高速道路(株)関東支社
施 工 者	鹿島建設・前田建設工業・佐藤工業特定建設工事共同企業体
工事概要	トンネル総延長：3,946m、庄戸トンネル延長： 564m 最大掘削断面積：485 m ² 掘削工法：NATM、機械掘削方式 主な地質：更新世大船層、鮮新世野島層（凝灰質砂岩、砂質泥岩の互層）
特 徴	・低土かぶり区間 機械掘削、地中に小断面T(10本)を掘削し、2 連ボックスカルバートを構築 ・分合流区間 先進導坑を掘削したのち、分岐合流部最大485m ² への拡幅



庄戸トンネル（パンフレットより）

